

2024年度
「正会員に対する活動助成」活動報告書

(ふりがな) 団体名	こうえきしゃだんほうじんほつかいどうしゃかいふくししかい 公益 社団 法人 北海道 社会 福祉士会
---------------	--

■活動報告の詳細

活動名称	入会促進及び退会抑制に関わる事業
活動の目的	(背景) 本会会員数は、コロナ禍（2020～2023 年度）の年間ピーク（1868 名）、それ以前（2019 年度 1887 名）と比較し横ばいで推移しているが、社会福祉士登録者数増加に対しての入会率は年々低下している。（16.87%⇒13.74%） コロナ禍の中での入会促進活動は、インターネット等に限られ、コロナ禍以降は会員が顔を合わす機会が少ないため、新規入会会員は既存会員との関係性も希薄化し、役員の担い手不足・理事の欠員にもつながる (目的) ・会員間交流と会員同士のネットワーク構築の場を定期的に企画することによる退会抑制。 ・国家試験合格率上昇を考慮し、本会活動をアピールすることによる、入会者数増加、会員年齢層拡大、将来的な人材確保。
実施した活動の内容 会議・研修会・イベント等の開催日時、場所、参加者数等の活動内容の詳細を記入 ※別添（様式自由）にて提出可	I. 会員交流会 日時：2024 年 8 月 31 日（土）14:00～ 会場：北見芸術文化ホール（きた・アート21） 大練習室 （開催要項：添付「添付_全道交流会開催要項.pdf」） 参加者数：37 名 第一部 基調講演 「オリンピックの出場と仕事の両立から考える、目標の定め方」 平昌オリンピック カーリング日本代表 株式会社アイエンター 平田 洸介 氏 グループワーク 第二部 交流会（味覚園北見銀座店）※費用は全額自己負担 II. リーフレットリニューアル 非会員に対し、より会の魅力や入会メリットが伝わるよう記載内容の修正等、リーフレットの見直しを実施 （前回作成当時と事業内容が異なる箇所の修正も含む） 本会主催の研修会、セミナーなどでの配布、新規入会希望者への送付を行った。 III. ソーシャルワーカー業務紹介コンテンツ作成 実施を予定していたが、諸般の事情により、コンテンツ作成に至らなかった。

活動の成果	I. 会員交流会 1. 基調講演 (参加者感想) ●講師自信の体験（職業とオリンピックの両立）を拝聴し、目標設定を改めて考えた。 ●社会福祉士としての今後のキャリアに向けてヒントとなる話題を提供いただいた。 ●自分の目標を認識できる機会になった 2. グループワーク (参加者感想) ●知らない人が多い中で繋がりを得る機会になった。 ●もう少し時間が長くても良かった。 3. 交流会 (参加者感想) ●緊張していたが雰囲気が良かった。 主催者所感 今回開催が好評であったことから、次年度も別箇所で開催を予定する。 II. リーフレットリニューアル リニューアル後の配布による具体的な成果の確認は実施していないが、所管委員においては従来のものよりも、事業内容をより分かりやすく、また本会が広域にわたる活動を実施していることをお伝えするよう配慮された仕上がりとなった。
活動実施を 通じての課題 実施していく中で、見えてきた活動遂行における課題	会員交流会 ●開催地域による参加者数確保 (人数が集まりやすい箇所は、大都市圏に集中する) ●地方都市部での開催時の参加者数確保方法の検討 リーフレットリニューアル ●媒体配布後のリアクションが見えにくい（入会時、「リーフレットを見た」等理由を把握する手段がない） ●作成費用との関係から大量に作成できないため、養成校全学生等への配布などは個別に検討必要
活動の実施状況・実施結果に関する情報の公開 あてはまるものにチェックと内容詳細を記入ください	※貴法人のホームページでの公表は必須となります。 情報の公開方法（複数選択可） ■ 広報誌・会報誌等で公開 (本会ホームページで公開) 交流会報告 https://www.hokkaido-csw.or.jp/24888.html リーフレット https://www.hokkaido-csw.or.jp/about/about04.html ☐ その他 ()

入会のご案内



福祉ニーズの増加に伴う社会的認知の向上に伴い社会福祉士の職域も広がり、今後、社会福祉士に対する社会の期待や果たす役割もより一層大きくなり、より高い実践力が求められます。社会福祉士としてのスキルアップを目指したり、会員同士のネットワークを築いたりしていきませんか。

当会では、共に活動していただける方の入会をお待ちしております。また、これから社会福祉士を目指す方や当会の活動の趣旨に賛同して頂ける方の入会もお待ちしております。

私たちとともに北海道の福祉の向上を目指していきませんか。尚、北海道社会福祉士会に入会されますと、同時に日本社会福祉士会の会員資格も得られます。

正会員

当会の入会資格を満たした方で、当会の活動に参加し、研修等を通し自己の研鑽、仲間との交流、ネットワークづくり等を希望される方が対象です。

資格

- 社会福祉士の資格を有する者
- 北海道に居住又は勤務する者

年間会費

15,000円

(日本社会福祉士会分の会費も含める)

賛助会員

当会の活動趣旨に賛同していただける個人、団体、社会福祉士の資格取得を目指す学生などが対象です。

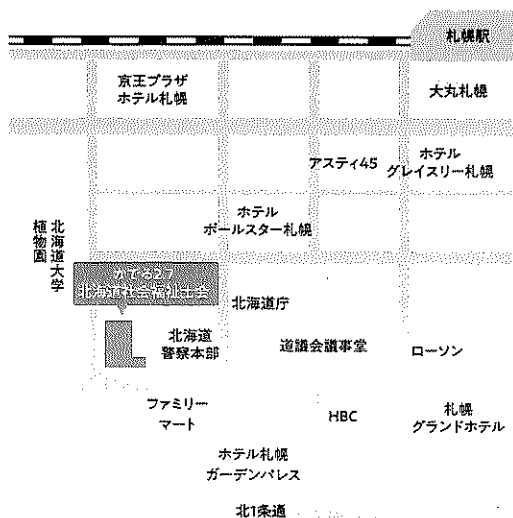
会員価格で研修等が受講できます。(団体・法人会員を除く)

年間会費

団体・法人	一口	10,000円
個人	一口	5,000円
学生	一口	1,000円

※詳しくは、当事務局までお問い合わせください

Access Map



お問い合わせ先

公益社団法人 北海道社会福祉士会 事務局

〒060-0002

北海道札幌市中央区北2条西7丁目 かねて27 4階

(月～金9:30～16:30)

TEL.011-213-1313

FAX.011-213-1314

E-mail: info@hokkaido-csw.or.jp

HP: <https://www.hokkaido-csw.or.jp>



北海道社会福祉士会



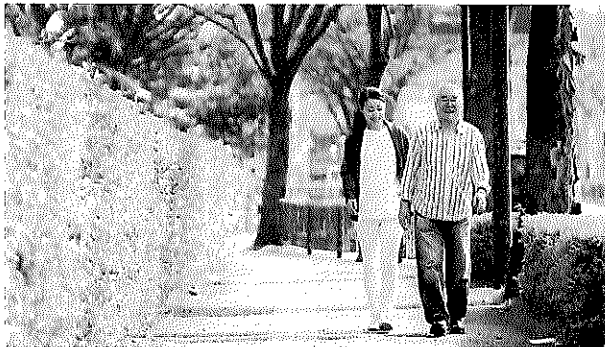
まもり ささえ つなぐ ソーシャルワーク専門職



**Certified
Social
Worker**

公益社団法人
北海道社会福祉士会

社会福祉士とは



社会福祉士及び介護福祉士法(1987年)により制定された、わが国で最初の社会福祉の専門職の国家資格です。国家試験に合格し、登録した者が「社会福祉士」を名乗ることができます。

生活に不安や困難を抱えている人々の相談に応じ、一緒に問題を解決するだけではなく権利を擁護し支援する専門職です。そのため働く場所は、医療機関や地域包括支援センター、社会福祉協議会、障がい者施設、児童施設、高齢者施設、学校、司法など多岐にわたっています。

北海道社会福祉士会とは



当会は、道内で社会福祉士の資格を有する会員を中心とした職能団体です。当会は、社団法人日本社会福祉士会北海道支部として、1992年6月28日に任意団体として発足し、2006年12月18日に社団法人となり、2013年4月1日から公益社団法人として歩み始めることとなりました。

なお、当会は、2012年4月から47都道府県社会福祉士会を会員とする日本社会福祉士会の会員でもあります。

会員個々のスキルアップのための研修、広域な道内を支える地区支部活動、そして交流等を通じて、さまざまな会員とネットワークを築いていくことができます。

事業内容

会員の社会福祉の専門職としてのキャリアアップやネットワークづくりへの支援、そして道民の福祉向上に寄与するため下記のように公益目的事業を中心に展開しております。

詳細については、会のHPをご参照ください。

公益目的事業

道民の生活と権利の擁護に関する事業(ばあとなあ北海道)

- ① 成年後見制度や権利擁護に関する無料相談
- ② 成年後見人としての会員の養成や活動支援
- ③ 成年後見制度や権利擁護に関する普及啓発

道民の社会福祉に関する普及啓発事業

- ① 社会福祉に関するセミナーの開催
- ② 各種声明・政策提言の実施

社会福祉士の資質向上に関する事業

- ① 認定(上級)社会福祉士の養成(生涯研修の促進)
- ② 社会福祉士養成課程における現場実習指導者の養成
- ③ 地域包括支援センター職員を対象とした研修会の開催
- ④ 高齢者虐待防止に関する研修会開催や会員の派遣
- ⑤ スーパービジョンの実施

相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業

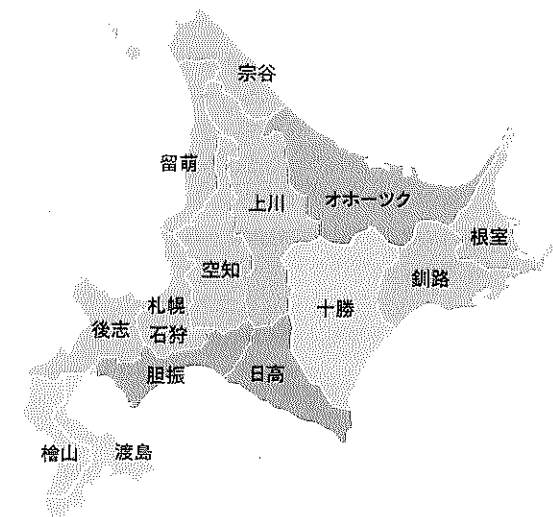
- ① 障がい者の地域生活支援に関するセミナーの開催
- ② 障がい者虐待防止に関する研修会開催や会員の派遣

その他の事業

社会福祉士国家試験模擬試験の開催 等

地区支部活動

北海道の広域性を考慮し、当会には、7つの地区支部があり、当会の目的の達成に向けて、それぞれの地区支部においても独自にさまざまな事業を展開しております。



- 道央地区支部(札幌・石狩・後志・空知)
- 道南地区支部(渡島・檜山)
- 道北地区支部(上川・留萌・宗谷)
- オホーツク地区支部(オホーツク)
- 十勝地区支部(十勝)
- 釧路地区支部(釧路・根室)
- 日胆地区支部(胆振・日高)



公益社団法人北海道社会福祉士会

2024年度 第1回全道社会福祉士のつどい（全道会員交流会）

（道東社会福祉士のつどい）

- 1 趣旨 2020年からの新型コロナウイルス感染症の流行により、研修会や交流会など様々な対面活動が制限され、集まる機会が極端に少なくなりました。
- 会員同士顔が見える関係を築き、地区支部の垣根を超えて会員相互の交流を深めることを目的として、全道社会福祉士のつどい（全道会員交流会）を開催します。

- 2 主催 公益社団法人北海道社会福祉士会（企画総務委員会）
オホーツク地区支部（ホスト地区支部）

- 3 日時 2024年 8月 31日（土） 14:00～（受付 13:30～）

- 4 場所 第1部会場 北見芸術文化ホール（きた・アート21） 大練習室
（北見市泉町1丁目3-22 TEL:0157-31-0909）
- 第2部会場 味覚園 北見銀座店
（北見市北5条西3丁目1-2 銀座ソーシャルビル1F TEL:0157-23-9000）
ボウル北見
（北見市北5条西2丁目東宝ビル4・5F TEL:0157-61-3111）

- 5 対象者 本会会員

- 6 定員 70名

- 7 内容

13:30～	受付
14:00～	（第1部） 開会挨拶、オリエンテーション、趣旨説明
14:20～	基調講演「オリンピックの出場と仕事の両立から考える、目標の定め方」 平昌オリンピック カーリング日本代表 株式会社アイエンター 平田 洸介 氏
16:00～	グループワーク（交流をメインとした内容）
17:00	第1部終了
18:00～	（第2部） 交流会① 味覚園 北見銀座店
20:00～	交流会② ボウル北見（ボウリング） ※参加自由（見学・応援可）

講師紹介

北見出身。小学生からカーリングを始める。大学卒業後もエンジニアとして働きながらカーリングを続け、平昌オリンピックに出場する。

現在は、北見市でカーリングチームを立ち上げ、カーリングと仕事の2つのキャリアを積み重ね活躍されている。



8 申込方法・参加費

- (1) 北海道社会福祉士会ホームページの申込フォームまたは右の二次元コードからお申込み下さい。申し込み後に Googles フォームより、受付完了メールが届きますので内容をご確認ください。



申込締め切りは、8月 8日(木)です。

(2) 参加費

- ① 5,000 円 (第1部・第2部の参加) ※当日、会場にて参加費をお支払いください。
② 500 円 (第1部のみの参加)

※諸事情により第1部のみの参加の場合は、参加費を事前に8月19日(月)までに所定の口座へお振込みください。振込手数料は、各自ご負担ください。一度振り込まれた参加費は原則、返金いたしません。

＜ 参加費振込先 ＞
郵便口座番号 02720-3-64711
名 義 公益社団法人 北海道社会福祉士会
※他金融機関からの振込用口座番号
ゆうちょ銀行 二七九店(279) 当座0064711
名 義 公益社団法人 北海道社会福祉士会

9 その他

宿泊施設の斡旋は行っておりませんので、個人で調整をお願いします。

【観光情報など】

- ・オホーツク観光協会：北見市の他、オホーツク管内18市町村の楽しい・美味しい情報掲載
<https://www.okhotsk.org/>
- ・北見市観光協会：一部宿泊・観光スポットが掲載
<https://kitamikanko.jp/>
- ・北見市「食&観光」ガイドオフィシャルWEBサイト：お土産情報
<https://kitami-mylove.jp/concierge/souvenir>

＜ 参加申込先・問い合わせ先 ＞

公益社団法人 北海道社会福祉士会 事務局 (平日 9:30~16:30)
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階
電話 011-213-1313 FAX 011-213-1314 メール info@hokkaido-csw.or.jp

※当日、事務局が休みとなっています。運営者と連絡を取る必要が出た際には、網洵(Tel.090-6261-7515)まで連絡ください。

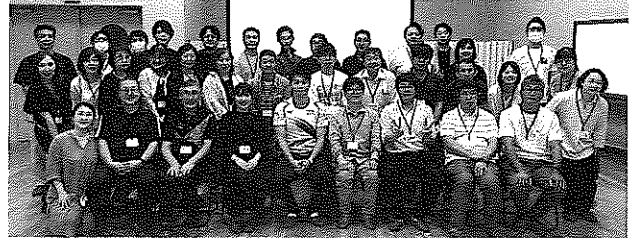
2024年度（全道社会福祉士のつどい）

in オホーツク

第1回 全道会員交流会 開催報告

去る、2024年8月31日（土）に北見市にて、全道社会福祉士のつどいを開催しました。この事業は、北海道社会福祉士の会員同士が会員相互の交流を深めることを目的として、企画総務委員会とオホーツク地区支部で準備をしてきました。

当日は37人の会員が集まり、夜遅くまで懇親を深めました。



第1部 基調講演・グループワーク

14:00 開会挨拶:会長 出町 勇人



趣旨説明:副会長 澤田 憲一

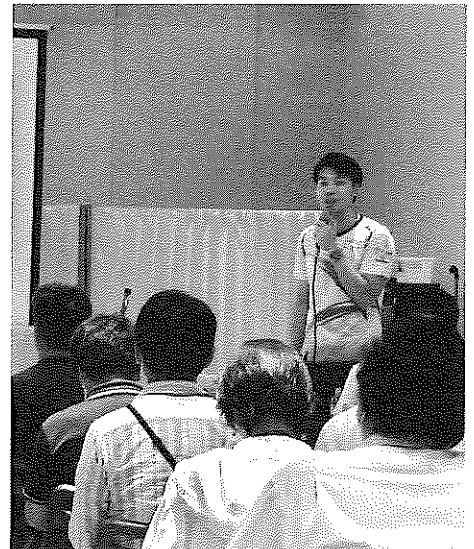
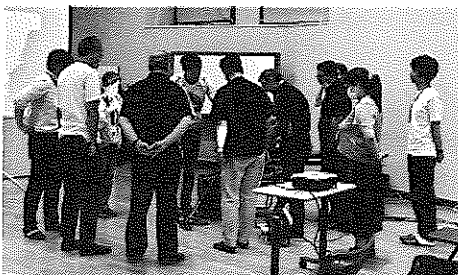


14:20 基調講演「オリンピック出場と仕事の両立から考える、目標の定め方」

平昌オリンピック カーリング日本代表 株式会社アイエンター 平田 洸介 氏

仕事とオリンピックの両立（デュアルキャリア）について講師の体験談も聞きながら、それぞれの目標設定も行った内容でした。

カーリングの道具にも触れることが出来ました。



【参加者の声】



「社会福祉士も今後のキャリアというのを考えている方も多いと思うので、とても良い話を聞けました」
「改めて自分の目標を認識する機会にもなりました。」

16:00 グループワーク「オホーツククイズ & アンゲーム」 進行:オホーツク地区支部幹事



Q！北見焼肉の特徴は？間違いが1つあります。

- ①牛サガリと豚ホルモンの内臓肉
- ②塩コショウで味付けをして、各店ごとに異なる生ダレで食べる
- ③炭火、七輪を使って焼く
- ④北見名産の玉ねぎを皮ごと丸焼きにして食べる



アイスブレイクでは、オホーツクにまつわるクイズ5問をチームに分かれて回答してもらいました。（※答えは最後に記載しています。）



オホーツククイズで当地の景品ゲット！



ある政治家の方から質問を受ける3回

アンゲームは、「他の参加者に聞いてみたいこと」を一人ずつ紙に記載いただき、袋に入れてシャッフル。袋から一枚引いて誰かが書いた質問に回答しなければならないゲームで、交流を行いました。

【参加者の声】

「知らない人が多い中でも、繋がりを得る機会になった」
「楽しく、もう少し時間が長くて良かった」



17:00 第1部 終了

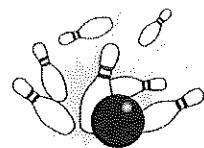
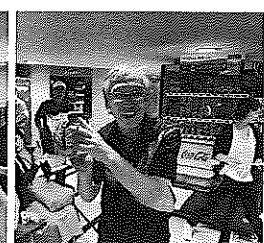
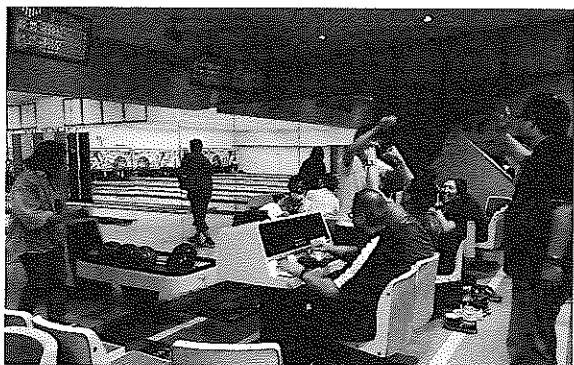
第2部 交流会

18:00 交流会①「北見といえば・・・焼肉！」味覚園 北見銀座店

【参加者より】
「初めてだから緊張していましたが、とても雰囲気がよくて良かったです」
「久しぶりのノミネーションで、すごく良かったです。」



20:00 交流会②「北見といえば・・・ボウリングもかせない？」ボウル北見



優勝チームにはオホーツクの
名産品をプレゼント

中には4連続ストライクの方もおり、
熱いチーム戦が繰り広げられました。
正副会長のご厚意による個人賞もありました。

【参加者より】
「当初は飲んだ後にボウリングなんて
やれるの?と思ったけど、すごく盛り
あがりましたね。」



22:30 第2部 終了「北見の夜はまだまだ眠らない・・・」



企画総務委員会 担当副会長 澤田憲一より

参加された会員の皆さま、ありがとうございました。そして、ご協力いただきましたオホーツク地区支部の藤井地区支部長はじめ幹事の皆さまにも感謝いたします。

正副会長や理事と、地区支部幹事や会員の皆様が一堂に会し、くだらない話から仕事の悩み、会や福祉への熱い想いを一緒に語らい、そして笑う。いやあー楽しかったですね。

初めての参加でも、知り合いが少なくても楽しめる交流会を目指し、次年度も開催したいと思います。また来年会いましょう！

次年度（第2回目）は、別の地区支部で開催しますので、お楽しみに！

公益社団法人 北海道社会福祉士会（主催：企画総務委員会 ホスト地区支部：オホーツク地区支部）

オホーツク地区支部 答え：④ 玉ねぎの生産量は日本一ですが、皮はむいて美味しくいただきます！